

29高技管第259号  
平成29年11月15日

各建設会社 様

高知県土木部長

平成29年度維持管理エキスパート研修会の開催について（ご案内）

日ごろから、本県の土木行政の推進にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。  
国及び県では、平成24年12月の中央道笹子トンネル事故を教訓として、老朽化が進むインフラの機能を維持し、有効活用するために戦略的・計画的な維持管理の推進に取り組んでいるところです。

社会資本インフラの適切な維持管理のためには、「点検」「診断」「措置」「記録」のいわゆるメンテナンスサイクルを継続的に行っていくことが重要です。

このため、県では平成26年度から、その仕組みづくりの一環として、建設業の技術者を対象とした研修会を行い、維持管理技術を習得した技術者と維持管理技術に優れた企業の育成に取り組んでいます。

今年度も、主に「点検」技術に関する研修（「初級コース」）を3回実施し、「診断」「補修・補強」技術に関する研修（「中級コース」）を2回実施しました。

また昨年度から、最終段階である「補修・補強」技術に関する研修の「上級コース」を開催しております。

今回のご案内は、その「上級コース」で、平成26年度からこれまでに「初級コース」及び「中級コース」の3分野を全て受講された方に対して、研修会をご案内します。

ご多用のこととは存じますが、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

（共催：公益社団法人高知県建設技術公社）

記

1 開催日時

上級（1回目）	}	平成29年12月5日（火）～12月6日（水）（2日間） （9時～17時） （9時～17時）
①「トンネル分野」		
②「橋梁分野」		
③「のり面・擁壁分野」		
上級（2回目）	}	平成29年12月12日（火）～12月13日（水）（2日間） （9時～17時） （9時～17時）
④「トンネル分野」		
⑤「橋梁分野」		
⑥「のり面・擁壁分野」		

※2回（各回2日間）実施しますが内容は同じです。

## 2 開催場所

座学：公益社団法人高知県建設技術公社（3階研修室）高知市塩田町 8-1

## 3 対象者

当該研修の「初級」及び「中級」の3分野を全て受講された方。

## 4 募集人員

各回 30名

※各回（1回目・2回目）とも、受講者の決定は先着順とします。

## 5 参加費

無料

## 6 研修内容

別紙（カリキュラム）のとおり

## 7 申込み方法

**平成 29 年 11 月 24 日（金）10 時から**「高知県建設技術公社」ホームページに掲載し募集を開始します。

「高知県建設技術公社」ホームページトップ→研修→一般にある「維持管理エキスパート研修会」から申込書（エクセルファイル）をダウンロードし、必要事項を入力の上、下記メールアドレスまで**平成 29 年 12 月 1 日（金）17 時まで**にお申し込みください。

申込みメールアドレス [kenshu@kct.or.jp](mailto:kenshu@kct.or.jp)

## 8 受講の決定通知について

受講が決定した方には、「受講決定通知」をメールで送付いたします。研修会当日、必ず持参してください。通知書は 12 月 4 日（月）までに送付いたします。

## 9 問い合わせ先

公益社団法人 高知県建設技術公社 企画研修課

TEL：088-879-0234 FAX：088-879-0333 E-mail：kenshu@kct.or.jp

## 10 その他

本研修は（一社）全国施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）の認定研修です。